

広報 やないづ

1

vol. 502 2010

● 今月の内容 ●

年頭のご挨拶	2
特集 町長・町議会議長 新春対談	2
柳津町地域づくり②	7
赤べこ新聞社	8
みんなの健康	11
情報プラザ	12

新春対談「将来の町づくり」

平成22年の年頭にあたり、井関庄一町長と田崎為浩町議会議長とによる対談を催しました。井関町長の所信として「にぎわいのある町」として①健やかな町②安心安全な町③協働の町の3つをテーマに町政を推し進めることが掲げられています。そこで今回は「将来の町づくり」について、対談していただきました。

観光商工業振興の

キーワードは奥会津ブランド

司会 将来の町づくりの中で、観光商工業はこの町にとって無くてはならない産業のひとつですが、その振興について特に昨年からの丑寅まつりを中心にお二人はどのような考えをお持ちですか？

町長 昨年からの丑寅まつりとして実行委員会の皆さん、特に観光協会、商工会を中心に活動していただいています。一昨年の斎藤清生誕100周年事業を契機として、この丑寅まつりを中心に町民みんなで柳津を盛り上げようとする意識が、町全体に根付いてきたと感じています。行政だけで無く、町民自らが動く意識を持たないとお客さんへは伝わらない。やっている人が楽しんでこそ、観光客にも楽しんでもらえるものと感じますし、町民の皆さんもそれに気がつ



いたのではないのでしょうか。

議長 丑寅まつりでの和のコンサートや、ハマ音合唱団の公演そしてひろさちやさんの講演は大変好評でした。「人に喜んでもらう、喜び」を実行委員会をはじめとして町民の皆さんは感じているはずで、このよい流れを今後につなげていければ、もっと観光商工業は

柳津町長 井関 庄一

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春を町民の皆様とお迎えできましたこと心からお慶び申し上げます。

さて昨年は、国政の政権交代という変革の年となり、改めて「政治」が国民に注目された年でもありました。柳津町においても依然として景気が低迷する中、町民の皆様の町政に対する期待をよりいっそう感じているところであります。

二〇一〇年という節目の年となりますが、「にぎわいのある町」を目指し、引き続き町民の皆様とともに「丑寅まつり」を大いに盛り上げていきたいと思えます。そして「健やかな町・安心安全な町・協働の町」の三つのテーマを柱に、子育て支援、高齢者の福祉の充実、商工・農林業の活性化など、直面している問題・課題の解決に皆様のご協力をいただきながら、町議会、町職員が一元となり、全力を尽くして町政を推し進めて参りたいと考えております。

平成二十二年が柳津町と町民の皆様にとって最良の年でありますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



新年のご挨拶

柳津町議会議長 田崎 為浩

明けましておめでとうございます。町民の皆様には輝かしい新春を健やかに過ごすごしのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、現在わが町が直面している課題として、観光をはじめとする地域産業の活性化、柳津ブランドの確立による農林業の振興、医療体制の充実、道路等のインフラ整備、そして次代を担う子供達への教育環境整備等々、数多く挙げられます。これらの解決には、今まで以上に町民、議会、行政が同じ目線に立ち、一体となって積極的に取り組むことが大切なのは言うまでもありません。そのためにも議会として、これまで以上に皆様方の声を真摯に受け止め、開かれた議会運営に努めなければなりません。その指針となるのが、経済性・効率性・公平性・倫理性ではないでしょうか。

本年も、常にこれらの指針を基に議会運営を行っていく覚悟であり、ますので、どうか変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

活性化します。つまり今回の丑寅

まつりを単発的なもので終わらせること無く、来年以降も良い流れを継続していかなければならないと思います。継続するために、これからは「奥会津ブランド」を柱に柳津が奥会津の観光のリーダーシップをとっていかなければなりません。

町長 奥会津は会津の中でも特にまとまっている地域です。大きな目玉は無くても、小さいけれど個々に光る伝統文化や大自然がある。柳津は奥会津の玄関口として、そういう資源を活用してもっとPRしていくなくては感じています。

議長 確かに、各町村において自

助努力は必要ですが、まとまることにより、各々の特色が足し算だけでなく、掛け算となって事業展開できれば素晴らしいことです。

柳津単体でPRすることも必要ですが、「奥会津の柳津」としてPRすることで、よりブランド力が高まると期待しています。昔は「奥」と言えばマイナスイメージでしたが、最近はちょっとおしゃれなイメージがあります。農村風景や人情といったところを求めている世代をターゲットに体験型の観光を売り出していくことも一つの方策です。さらに言えば、この国際社会において、海外からの観光客、特に中国人のマーケットも視野に入れないかならないと感じます。

町長 そういった観光商工業の活性化の流れを福満商品券などを通じて、町の内需拡大につなげることでできれば、丑寅まつりの成果として成功したといえると思います。

作る農業から販売する農業へ

司会 「体験型観光」が話題にの

ぼりましたが、久保田地区におい

てグリーンツーリズム事業が行われております。グリーンツーリズム事業は今後の農林業振興のための一つの手段だと感じますが、

町長 久保田観音たっしゃ村のグリーンツーリズムは行政だけに頼らない、住民主導の事業であるからこそ、継続できていると思います。久保田では三十三観音まつりを行っています。住民自らが考え行動しています。そしてなんと金を受けたのは最初の1回だけなんです。その自信が現在のグリーンツーリズム事業につながっているのだでしょう。

議長 確かに、久保田では「あるもの」を有効活用していますよね。発想と道具の使い方がうまい。

「久保田だからできる」とよく言われますが、決して好条件がそろっている訳ではないはず。そういった住民発想型、住民主導の流れが、各地区に波及していけば、柳津の農業にも元気が出ると感じます。ただし、それだけでは農業は伸びません。町長は農商工連携の取り組みを提言していますが、具体的に生産、流通、販売の流れ

の中で、農家がどのように関わっていくのか、まず行政が示す必要があると思います。

町長 今までの農家は、農産物は農協に出して終わりの時代でした。これからの農家は作るだけでなく、販売する力が必要な時代です。具体的にNPO法人の立ち上げに協力するなど、行政が力になれることがあります。また農業法人の設立も手段の一つです。

議長 農業法人となれば、一人の考えだけでなく、様々な考えが加わるので米粉の問題、飼料作物の問題についても新たな展開ができそうです。

町長 そうです。会社設立によって作業の重点化や戦略的な経営によって、まとまった収入が得られれば、農業の後継者対策にもつながります。

議長 法人となれば、雇用も生まれます。ただし、会社として雇用するからには、冬期間を含めた年間を通した仕事を確保しなければなりません。冬には除雪やスキー場などに就労するような形式も必要になってきます。

町長 確かに農業法人をやってくださいと農家に投げかけるだけで





すが、痴ほうや寝たきりの高齢者も多い国です。色々な要因があると思いますが、ストレスもその要因の一つです。ストレスを発散できる生きがいづくりと仲間づくりこそ、健康寿命を延ばすために必要だと思います。町長がおっしゃるように、外に出て仲間で話すことが高齢者にとって大切なことで

す。生涯学習事業と保健衛生事業が同時に行われる、いうなれば、心と身体健康管理事業がもっと必要になってくると思います。また、健康管理の面からいえば、昨年から光ファイバーが整備されていることから、在宅医療・健康管理などの有効活用が期待されます。**町長** 在宅医療・健康管理については、試行している自治体もありますが、医師不足等の現状ではなかなか難しいと感じています。ただし、光ファイバーに加入・接続することで、個人の費用はかかりますが、テレビ電話が使えるようになります。つまり、遠く離れた家族と顔の見える通信ができることにより、安否確認もできるし、高齢者の生きがいにもつながるでしょう。これから、もっと過疎と高齢化が進み、いわゆる限界集落が増えていく中で、高度情報通信網は必要なインフラであるし、有効活用しなければならぬと考えています。**議長** 限界集落については、非常に難しい問題ですが、農業体験型のモデルハウス事業を行う予定の自治体もあります。空き家を利用して、柳津町でもやってみる価値

はあるのではないのでしょうか。そして、柳津町から都会に出て定年をむかえ、帰ってきたいと考えている方がいると思いますので、そういういった人々を呼び戻す方策が必要です。**町長** 空き家となった個人の家が町が買って、改修や維持していくことは難しいことですが、旧教員住宅など今ある町の財産を有効活用すれば、農業体験型モデルハウス事業ができるかもしれません。また全国では定住・二地域居住事業も盛んに行われおり、柳津町でも県を通じて空き家情報を発信しています。そういった空き家を個人間で取引していただいて、地域に入っていただき、人口が増えれば限界集落の解決につながる一つの糸口です。

で、行政も、町民もそういった意識改革が必要です。一人ひとりが得意な分野で積極的に行動していただくことが重要あり、行政は足らない部分をお手伝いする。予算も人員もすべてを行政が一手にできる時代ではありません。町民、議会、行政が一体となってこの「柳津家」をより良い方向へ推し進めなければなりません。



なく、軌道に乗るまで、行政が見守りバックアップしていくことが必要です。ただし、補助金が終われば会社も終わってしまうのでは意味がありません。会社となれば利益を出さなくてはならないですし、なんと言ってもやっている人が楽しくなければなりません。それでこそ農業が活性化するといえ

ます。**町長** 少子化対策は、行政の施策如何で何とかできる問題であると感じています。町内には民間のパートナーがないため、行政が住む場

所を提供していかなければならぬのです。**議長** 加えれば、住む場所だけでなく、安定した収入がなければ子育てはできません。新政権による国の子ども手当でも示されていますが、自治体独自の子ども手当を行っている例もあります。実現可能かは別として、安定的な収入を保障するためにそういった施策も選択肢の一つとして私は個人的に考えています。**町長** 子育てにおいては、保育所、学校そして医療は不可欠なものです。ただし、ハード面では作るのにも、維持していくにもお金がかかります。柳津町ですぐできることはやはりソフト面の支援を充実させることでしょう。医療費の無料化は行っているところですが、そういった子育てしやすい環境づくりが必要です。



ひとり元気がであることが重要で、それにはまず外に出ることが大事なことです。今年4月から町民パスの運行がはじまりますが、その地域の足をぜひ利用していただいで、高齢者が気軽に集まり、好きなことを楽しんでいただく。そういった交流の場を提供できないかと考えています。**議長** 日本は長寿の国ではありません。



住む場所を確保し、夜間人口の拡大へ

司会 商工・農林業の振興により雇用が生まれ、若者が定住し、子供が増えるという良い流れができてくると思いますが、今度は少子化対策についてお伺いします。

町長 少子化対策について、具体的に夜間人口の定住化を促進したいと考えています。町内の雇用は限られているため、どうしても近隣の市町村の企業に就職せざるを得ないのが現実です。それでも夜間は柳津にもどってくるように住む場所の確保が急務です。

議長 同感です。長野県のある村の例によれば、住みよい住宅を整備し、子育て支援に行政が力を注ぐことで、人口の増加に結びついた例があります。人口を確保するために他市町村との行政サービスの差別化は必要です。それにより、若者が定住し、子供が増えるのです。

町長 少子化対策は、行政の施策如何で何とかできる問題であると感じています。町内には民間のパートナーがないため、行政が住む場

高齢者が気軽に交流できる場の提供を

司会 そして、柳津が直面している課題としてはやはり、高齢者対策だと思っています。これについてお伺いいたします。

町長 まず、高齢者の皆さん一人

第2号

柳津町

虚空蔵さまの門前町

地域づくり

かわら版

今回は、課題の解決策、重点的に取り組むことについて話し合いました！

【第2回懇談会の概要】
【日時】 平成21年10月29日（木）
【場所】 柳津町商工会館
【参加】 懇談会会員（12名出席）



懇談会の様子

第1回	・これまでの取り組みの評価 ・課題の抽出	これまでの取り組みの効果や反省点について意見交換した後、地域づくりに関する課題を整理しました。
第2回	・課題の解決策 ・重点的に取り組むべきこと	前回の意見を分類整理しました。そのなかで重要な課題を考え、具体的にどうすれば解決できるか話し合いました。
第3回	・技術的な課題 ・実施方法について検討	今後、重点的に取り組む対策を実現させるため、技術的な助言や情報を提供し、実施方法について検討します。
第4回	・具体的な実施計画 としてまとめます	各取り組みの役割分担を明確にし、具体的な実施計画としてまとめます。

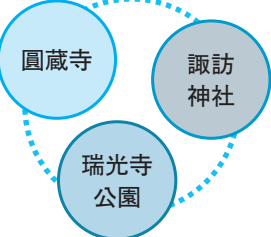
【課題解決の方向性】 柳津町の魅力は、歩いていただいてこそわかる！

- 【解決策1】 まちなかを歩いていただくため、駐車場の位置や歩いてほしいルートを考えよう。
【解決策2】 今ある資源や施設を活かし、情緒ある門前町としての魅力を高めよう。
【解決策3】 観光事業者や商店主、住民などが協力しあい、来訪者が楽しめるようにもてなそう。

【解決策1 まちなかを歩けるまち】 来訪者がまちなかを歩きやすい環境をつくりたい。

観光バス	●圓蔵寺の来訪者にまちなかを歩いていただくため、バスの降り場、乗り場を別々にしよう。 ●道の駅駐車場からまちなかへの送迎バスも必要かもね。	出発しま～す 道の駅・銀山荘駐車場 いってらっしゃ～い 圓蔵寺駐車場
自家用車	●駐車場は、まちなかにあったほうが便利だね。町民センターなど、今ある駐車場を有効活用できないかな。でも坂道は安全性に不安があるね。	町民センター駐車場 旧役場跡地駐車場

【解決策2 魅力的な門前町】 門前町らしい情緒を楽しめる回遊できるまちをつくりたい。

回遊	【魅力的な回遊コースをつくる】 ●圓蔵寺の鐘が聞こえる瑞光寺公園、諏訪神社辺りを歩いてほしい。 ●只見川や銀山川の川辺を散歩できるようにしたい。 ●魚淵、大清水や岡本坊跡などのスポットは、その由来や謂われを紹介してあげることで興味も増すよ。 ●週末は、まちなかの道路に車が通らないようにしたらどうかな。	
景観	【門前町の情緒ある景観を守るルールをつくる】 ●門前町、温泉の情緒ある街並みや自然の風景は大切にしたい。 ●街並み景観づくりにはルールが必要だよ。 ●景観をよくするのは、個人の努力に委ねる部分が大きいな。商店主や住民の理解と協力がないと実現は難しいね。	 情緒ある街並み景観
スポット	【みなとや跡地の問題を解決する】 ●安全を確保するため建物の撤去が先決だね。景観もよくなるよ。 ●活用例として「魚淵と一体的な広場・川の駅」「商売もできる広場」「駐車場」「道路まで緩やかな階段で結ぶ」ことが考えられるよ。まち全体を考えて活用策を検討したいな。	
その他	●「ほっとinまちなか」は、人の集まる場所としたい。 ●東北の駅100選に選ばれた柳津駅も魅力的だよ。 ●あわまんじゅうなどのおいしいものや柳津にしかないお土産、小物など人を引きつける魅力も欠かせないよね。	施設整備だけでなく、 みんなのアイデアが 大切だね！

【解決策3 おもてなし】 来訪者が心地よく楽しめるよう、みんなでもてなしたい。

おもてなし	●来訪者に心地よく楽しんでいただくため、旅館や商店主、観光事業者はもちろん、住民のみなさんの理解と協力も必要だね。 ●案内ガイドさんなどボランティアはありがたいな。長く続けていただくためには有償ボランティアにした方がいいよ。また、人手が必要ならシルバー人材などを活用してはどうか。 ●お年寄りには、手助けなど心のバリアフリーも大切だよ。 ●将来に向けて、外国人観光客への情報提供も必要かもね。 ●観光関係者の方に、積極的にこのような会合に参加してほしいな。	 観光・商業・住民の協働
-------	--	--

【一番大切なこと】 みんなで計画をつくり、共有しましょう。

将来像の共有	●将来像（ビジョン）は、イメージ図としてみんなにわかりやすくしたいな。 ●町民のみなさんに理解していただくには、計画を実行し、効果をあげることが必要だね。
--------	--

地域づくりの主役はみなさんです。一緒に考え、実践しましょう！

ご意見・お問い合わせは、 柳津町地域づくり懇談会 事務局 ■柳津町役場 地域振興課 観光商工班（担当：目黒） TEL：0241-42-2114 FAX：0241-42-3495 ■福島県 会津若松建設事務所 企画調整課（担当：福島） TEL：0242-29-5455 FAX：0242-29-5459	【今後の懇談会開催予定】 第3回：12月10日 実施 第4回：1月下旬 予定
---	--



雪道を安全に通行できるように 除雪作業員始動式

12月15日（火）本格的な降雪期を前に、柳津町除雪作業員の始動式が町役場で行われました。作業員27名を代表し、齋藤秀夫さん（石神）へ雇用通知書が手渡され、安全に除雪作業が行われるよう平成21年度除雪作業実施要綱に基づき、会議が行われました。

会議に続き、作業員全員で、今年導入された除雪ドーザの操作講習が行われ、作業の安全を再確認しました。

3月までの3ヶ月間、町民のみなさんが町内の雪道を安全に通行できるよう、作業員の雪との闘いが続きます。



新年に福を迎えましょう しめ縄作り教室

12月17日（木）やないづふれあい館において、講師に目黒照夫さん（野老沢）、栗城志郎さん（安久津）、後藤利さん（長窪）を招いて「しめ縄作り教室」が開かれました。初めての参加者も講師の皆さんの丁寧な説明で、名人さながらの手さばきで縄をなっていました。

しめ縄にはいつまでも家内に災禍なく平穏であるようにという祈願の意味も込められているそうです。「自分で作ったしめ縄を自宅に飾ることができる」と参加者はとても満足した様子でした。



地震被災地区へ見舞金を交付

12月4日（金）町役場において、10月12日に発生した地震被災7地区の区長へ井関町長より見舞金が交付されました。この見舞金は出雲崎町や同町議会などから寄せられた義援金14万円を、各地区の復旧費に充てていただこうと配分されたものです。配分の内訳は牧沢地区が4万円、五畳敷、砂子原が各3万円、黒沢、湯八木沢、久保田、冨中が各1万円ずつとなりました。



左から森合正典県会津地方振興局長、井関庄一柳津町長、古川猛NPO法人ふるさと往来クラブ副理事



特産品を積んだ軽トラが都内を巡る 奥会津フレッシュ便出発式

12月7日（月）奥会津フレッシュ便の出発式が柳津町役場で行われました。奥会津フレッシュ便とは柳津、三島、只見、金山、昭和の各町村の新鮮野菜や物産品を積んだ軽トラック（冷蔵・冷凍車）が都内に住む消費者に直接販売する日本初の移動型アンテナショップです。NPO法人ふるさと往来クラブのアイディアにより、奥会津五町村活性化協議会と協力し実現しました。奥会津産品の消費拡大とPR効果が期待されます。

今年は寅年！優勝祈願

丑・寅年生まれを守り本尊

虚空藏尊に

阪神タイガースがやってくる！

参加予定

渡辺 亮 投手、山崎 一玄 打撃投手、亀山 努 氏、長崎 慶一 氏 他

平成22年 1 月 7 月(木)

・少年野球教室

・七日堂裸詣り観覧

場所：すば一く柳津

時間：午後 3：00～5：00

1 月 8 日(金)

・圓藏寺参拝・ご祈禱

場所：福満虚空藏尊圓藏寺

時間：午前 11：00～



●●● ～丑寅まつり その他のイベント情報～ ●●●

1 月 4 日(月)

・四日堂

☆詳細は、丑寅まつり実行委員会
ホームページをご覧ください

2 月 13 日(土)縁日

・豆まき会

まだまだあるよ！

☆丑寅クイズ 第3弾開催中！

☆絵画・写真・俳句全国コンクール作品募集中

☆サービスパスポート発行受付中

みんな来て
ね！
ほくも待つて
るよ。



丑寅まつりマスコットキャラクター うとちゃん

お問い合わせ先/ 丑寅まつり実行委員会 柳津町役場観光商工班 0241(42)2114

柳津町商工会 0241(42)2552

ホームページアドレス <http://aizu-ushitora.com/> 柳津観光協会 0241(42)2346

資源ごみ分別収集による「収集搬入量」及び「売却額」について

町民のみなさまには資源ごみの分別収集についてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。平成20年度の資源ごみの収集搬入量及び売却額については次のとおりでしたので報告いたします。

資源ごみ	収集搬入量 (kg)	売却額 (円)
新聞紙	27,300	387,135
段ボール	23,800	336,770
紙パック	1,120	9,965
雑誌・チラシ	73,770	796,245
空き缶	12,280	486,660
空きビン	34,470	会津若松地方広域市町村圏 整備組合環境センターでリ サイクルしています。
ペットボトル	6,630	
プラスチック	17,070	
合計	196,440	2,016,775

なお、上記の売却額については、平成20年度の次の事業の一部に充てられました。今後ともごみの分別収集にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

事業名	金額 (円)	備考
ごみ収集運搬委託料	11,902,195	
会津若松地方広域市町村圏整備組合環境センターへの ごみ処理に要する町負担金	19,202,000	
カラスよけネット購入費	77,700	希望地区へ配布
「ポイ捨て禁止」等の看板製作費	120,120	希望地区へ配布
合計	31,302,015	

町民課保健衛生班 TEL 42-2118

除雪作業にご協力を

除雪作業を円滑に行うため、次の点に注意、ご協力をお願いいたします。

除雪についてお願い

- ◆歩道除雪や屋根の雪処理は、各家庭又は地域のみなさんのご協力をお願いします。
- ◆消火栓・防火水槽はいつでも使えるように地域のみなさんの除雪協力体制を整えましょう。
- ◆道路への排雪は絶対にやめましょう。
- ◆重要物は旗竿等の目印をつけましょう。
- ◆道路わきの支障物は撤去しましょう。

ドライバーのみなさんへ

- ◆除雪により道幅のせまくなった道路では歩行者、特に通学中の児童生徒及び高齢者を優先するようご協力願います。また、路面凍結時にはスピードを出しすぎないように注意しましょう。
- ◆路上駐車は絶対にやめましょう。
- ◆除雪作業時は一時通行止めにすることがありますのでご協力願います。

除雪についてのお問い合わせは・・・

県宮下土木事務所業務課 TEL 52-2311

地域振興課建設班 TEL 42-2117

平成22年度町県民税・平成21年分所得税申告相談日程表

月	日	曜日	会 場	午前 8:30~12:00	午後 1:00~5:30
2	8	月	役場本庁	石神 ・ 野老沢 ・ 古屋敷	石 生 ・ 小柳津 ・ 黒滝
	9	火		新 村 ・ 中 野	軽井沢 ・ 長 窪
	10	水		石 坂 ・ 猪 鼻	藤 ・ 出 倉
	12	金		麻 生 ・ 小 巻	八坂野 ・ 大野新田
	15	月		柳ヶ丘 ・ 檀ノ浦	細 越 ・ 椿
	16	火		大 野 ・ 塩 野	長 倉 ・ 小ノ川
2	17	水	西山支所		砂子原 ・ 確定申告
	18	木		胃 中 ・ 確定申告	大成沢 ・ 確定申告
	19	金		芋小屋 ・ 確定申告	牧沢 ・ 鳥屋 ・ 確定申告
	22	月		五畳敷 ・ 確定申告	湯八木沢 ・ 確定申告
	23	火		久保田 ・ 確定申告	
	24	水		四ッ谷 ・ 高 森 ・ 確定申告	
3	25	木	役場本庁	琵琶首 ・ 大 峯 ・ 確定申告	
	26	金		黒沢 ・ 確定申告	
	28	日		休 日 申 告	
	1	月		一王町 ・ 諏訪町	寺家町 ・ 安久津
	2	火		岩坂町 ・ 門前町	大平町 ・ 桐ヶ丘
	3	水		確 定 申 告	
3	4	木	役場本庁	確 定 申 告	
	5	金		確 定 申 告	
	8	月		確 定 申 告	
	9	火		確 定 申 告	
	10	水		確 定 申 告	
	11	木		確 定 申 告	
3	12	金	役場本庁	確 定 申 告	
	13	土		確 定 申 告	
	15	月		確 定 申 告	

* 確定申告の方で期日の案内のある方は、その日にお越し下さい。案内のない方は記入のうえ税務署へ提出して下さい。

* 上記日程で都合の悪い方は、指定日以外でも申告相談ができますので、総務課税務班まで連絡のうえお越し下さい。また、2月28日（日）に休日申告相談を実施しますので、平日都合の悪い方はご利用下さい。

なお、その際にもあらかじめ総務課税務班までご連絡下さい。

* 税務署から送付された確定申告書は、必ず持参して下さい。

* 次の方は申告の必要がありません。

① 21年中に収入がなかった方で、扶養となっている方（学生等も含みます）。但し、扶養となるために所得証明や課税証明が必要となる方は申告が必要です。

② 給与所得のみの方で、事業所で年末調整の済んでいる方。

* 申告相談の際に持参するもの

① 所得計算に必要なもの（事業所得の収支計算書、領収書等）。

② 給与所得者の方は源泉徴収票。

③ 国民年金、生命保険料、地震保険料等の支払い証明書、農業者年金保険料領収書等。

④ 柳津町以外に国民健康保険料等を支払っている方はその領収書等。

⑤ 医療費控除を受けられる方は医療機関の領収書等。

⑥ 譲渡所得のある方は売買契約書及びその費用等がわかる書類。

⑦ 申告者名義の通帳口座のわかるもの及び通帳の印鑑（通帳は必要ありません）。

不明な点は役場総務課税務班までお問い合わせ下さい。TEL 42-2113（直通）

確定申告は**3月15日まで**です。最終日に近くなると混雑しますので、早めに申告して下さい。

みんなの健康

～免疫力をアップしよう①～

寒さも増し、かぜのウイルスがますます活発に活動する季節となりました。そこで、今年一年、皆さんが健康で過ごせるように、日常生活の中で出来る免疫力をアップする方法をお伝えします。

<免疫力ってなに？>

免疫力とは、さまざまな外敵から体を守る防衛システムのことです。免疫力が十分に働いていれば病気にかかりにくく、病気になったとしても早く回復するよう働いてくれます。

あなたの免疫力をチェックしてみましょう。

☐ 風邪をひきやすい	☐ 口内炎が出来やすい	☐ 傷が治りにくい	☐ 肌荒れが目立つ	☐ 慢性的に寝不足である
☐ 人付き合いが苦手	☐ 常にストレスを感じている	☐ 悲しい出来事があった	☐ せっかちである	☐ 喫煙習慣がある
☐ 運動不足である	☐ 便秘がちである	☐ 下痢をしやすい	☐ 生活習慣病にかかっている	☐ 体が冷えている

該当する項目が半数以上ある人は、免疫力が低下している可能性があります。免疫力アップのための生活を心がけてみましょう。

<食生活> ビタミンを摂りましょう

主食・主菜（肉・魚・卵・大豆製品のおかず）・副菜（野菜・海藻類のおかず）がそろった、バランスの取れた食事が大切です。その中でも、免疫力アップのためには、皮膚を丈夫にしたり、血行を良くしてくれたり、さまざまな働きをしてくれるビタミン類が欠かせません。肌荒れや口内炎などは、免疫力が低下しているサインの1つで、これはビタミン類が不足したときにも見られます。

<ビタミンを多く含む食材>

<ビタミンA> モロヘイヤ にんじん ほうれん草 小松菜 春菊	<ビタミンB6> とり胸肉 牛レバー 鶏レバー さんま いわし	<ビタミンC> いちご 柿 柑橘類 ブロッコリー レンコン	<ビタミンE> アーモンド 落花生 大豆
---	---	---	--

また、きのこ類に含まれるβ-グルカンというものが、ウイルスなどと戦う細胞を活性化する働きがあると言われています。

食事をするときは、楽しい雰囲気でおいしく食べると、より免疫力アップにつながりますよ。来月は、笑いや睡眠などで免疫力をアップする方法についてお知らせします。



図 町民課保健衛生班 TEL 42-2118

情報 Information プラザ

両沼厚生会職員募集

社会福祉法人両沼厚生会では次のとおり職員を募集します。

■募集職種 介護職員・看護職員・訪問介護員 若干名

■勤務地 会津坂下町・柳津町にある法人内介護事業所

■資格

○介護職員：介護福祉士またはヘルパー（1級・2級）

○看護職員：看護師または准看護師

○訪問介護員：ヘルパー2級

■労働条件 当法人規程による

■給与 当法人給与規程による（諸手当・賞与あり）

■待遇 健康保険、厚生年金、雇用保険加入

■締切日 平成22年1月15日（金）

■その他 まず電話でお問い合わせください。

降雪時の故障・漏水に備え自宅の水を止めるバルブの位置を確認しておきましょう。

問 地域振興課上下水道班

☎ 42-2117

歴史文化財を守ろう

1月26日は文化財防火デー

文化財防火デーは、昭和24年1月26日奈良県にある法隆寺金堂が火災になり、国宝十二面壁画の大半を焼損したことがきっかけで、昭和30年1月26日に定められました。

私たちの町の各地区にも重要な文化財がたくさんあります。それらのほとんどが木造のため、いったん火がつくと甚大な被害となってしまうのです。

町・市民の宝である文化財を火災・震災から守りましょう。

問 会津坂下消防署柳津出張所

☎ 42-2150



問 社会福祉法人両沼厚生会

（特別養護老人ホーム会津寿楽荘担当／総務課 佐藤）

☎ 0242-83-0185

申告書作成会場を開設します

会津若松税務署では、所得税（譲渡所得を含む）や消費税、贈与税の申告書の作成や、所得税の還付申告書の作成を行うための会場を開設します。

とき 2月1日（月）から3月15日

（月）の午前9時から午後4時まで（土・日曜日、祝日を除く）

ところ 会津ロイヤルプラザ2階（野口英世青春通り）

※会場には駐車場はありません。

※公共交通機関をご利用ください。

※税務署内には申告書作成の会場はありません。

問 会津若松税務署

☎ 0242-27-4311

住民基本台帳閲覧に関する公表

町民課窓口では住民基本台帳の一部の写しの閲覧を一定の条件に限り行なっています。この閲覧あ

た場合には閲覧の年月日、閲覧に係る住民の範囲を公表しています。

平成20年11月1日から平成21年10月31日まで閲覧状況は次のとおりです。

問 平成21年1月14日（水）

問 大正8年5月1日（平

問 成元年4月30日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

問 昭和14年1月1日（平

問 成6年12月31日生まれ

上下水道班よりお知らせ

12月まで水道メーター検針を実施してきましたが、1月以降の冬期間については降雪が見込まれる為、水道メーター検針を実施しないこととなります。冬期間に宅内で漏水事故等が発生する事例もありますので水道管の凍結・故障には十分注意して下さい。

■凍結を防ぐチェックポイント

◎宅内配管に凍結防止ヒーター等を布設している場合

・電源プラグは差し込んであります

・ヒーター等は機能していますか？

◎長期間不在となる場合

・宅内の不凍栓などで水を止めましたか？

漏水の確認方法



パイロット

水道メーターの矢印で示しているパイロットが宅内で水を使用していなくても廻っていれば漏水の恐れがあります

宮下病院だより

新しい年への期待と決意

福島県立宮下病院長 板橋 邦宏



昨年は、国民の厳しい審判により政権交代が行われました。ここ20年程、医療費抑制政策が断行され、医療費亡国論までささやかれるしまつで、結果、医師不足や医師の偏在（都市やリスクの少ない診療科への集中）が起こり、地域医療崩壊が叫ばれるようになりました。新政権は、欧州型の、国の責任で医療を行う、大きな政府を目指しているもので、地域医療再生へ向けての政策転換が始まろうとしています。大いに期待したいものです。

宮下病院も私が着任した昭和60年に廃止問題が起こりましたが、その後25年間存続できたことは、何にもまして地域の皆様の絶大なる御支援によるものと改めて感謝申し上げます。

変化には不安や混乱が伴うものですが、我が国の進むべき道筋がはっきりと見え、経済不況を主とした社会不安が増大しています。しかし、私達には方向性が見えています。

<宮下病院の将来（役割）>

- ①これからも県立病院として存続します。
- ②一般病院としての機能を持ち、救急や急性期の病に対応します。
- ③診療所への診療応援を継続し、地域の診療所や福祉施設との連携をより強固なものにします。
- ④会津若松市等の病院との連携により、専門外来の強化増設に向けて努力します。
- ⑤近い将来、回復期、リハビリ等の養療機能を持つ新設の病院づくりを目指します。

以上の方向性を見失うことなく、地域の皆様から信頼され、安心して頂ける病院、時代の医療政策に翻弄されない医療が行える病院を目指したいと考えています。

やさしさ、思いやり、そして自己責任を持っていなければ、人間社会は成り立ちません。私達宮下病院もまた、心を新たにして皆様のお役に立てよう頑張っています。本年も相変わらず御支援頂けるようお願い申し上げます。きっと良い年になりますようお願い致します。新年の御挨拶と致します。

福島県立宮下病院 事務部 TEL 52-2321



行事の予定 1



保育所お茶教室
12月7日 (やないづふれあい館)
毎月、柳津・西山保育所合同によるお茶教室が行われています。子供たちのきちんとした礼儀作法に大人も顔負けです。

月	火	水	木	金	土	日
4 四日堂 (圖藏寺) 官公庁仕事始め 保育始まり (柳保・西保)	5 町民年頭賀詞交歓会 各機関団体連絡協議会 (町セ9:30)	6 消防団出初式・パレード	7 七日堂裸詣り (圖藏寺) 食育の日 (柳保)	8 元旦 元朝詣り (圖藏寺) 斎藤清 雪の音色 (~3/22) (美術館)	9 初開帳 (圖藏寺) 体育指導委員会定例会 (BG体) 安全保育 (西保)	10 圖藏寺つなうち
11 成人の日	12 安全保育 (柳保) はとぼっ教室 (銀9:30)	13 お茶教室 (柳保・西保合同) (柳保)	14 保育所だんごさし (柳保・西保) 育児クラブ (ふれ9:30) 健幸クラブ (銀10:00)	15 西小スキー教室 避難訓練 (西保)	16 みどりの探検隊	17 町重要文化財火災 防御訓練 (井天堂、円蔵寺9:00)
18 英語であそぼう (柳保・西保合同) (柳保) おいでおいで週間 (~22日) (西保) 健幸クラブ (西セ10:00)	19 食育の日 (西保) 楽関スクール (西セ13:30)	20 3歳児健診 (銀13:00)	21 養寿学園 (せいざん荘8:50) 楽関スクール (銀13:30)	22 西小スキー教室 避難訓練 (柳保)	23 保育発表会 (柳保)	24 町重要文化財火災 防御訓練 (井天堂、円蔵寺9:00)
25 保育参観 (~29日) (西保) ジュニア英会話教室 (ふれ16:30)	26 文化財防火デー みんなであそぼう (はとぼっ教室) (柳保9:30) 太極拳 (ふれ19:00)	27 柳小スキー教室	28 西小スキー教室 避難訓練 (柳保)	29 柳小スキー教室	30 保育発表会 (西保)	31 柳小スキー教室
※放課後子ども教室 ジャンプやないづ 月・水 15:30~ 杉の子サークル 木 13:30~ 柳保……柳津保育所 西保……西山保育所 銀……銀山荘 ふれ……ふれあい館 B G 体…運動公園体育館 B G グ…運動公園グラウンド 柳中体…柳津中学校体育館 西中体…西山中学校体育館 町セ……町民センター 西セ……西山交流センター 会ゴ……会津ゴルフガーデン さブ……さゆり運動公園プール						



新年、明けましておめでとうございます。新年号の特集として、井関町長と田嶋町議会議員長とによる対談を行っていただきましたが、柳津町と町民のために「今、何ができるか」「将来に向けて何をしたいかなければならないのか」というお二人の熱い想いが伝わる対談となりました。

私も町民の一人として、職員としてやらなければならぬことはもちろん、町民として「自分にしかできないこと」を精一杯頑張る年にしたいと思っています。

この柳津町を「にぎわいのある町」にするため、町民全員で今年一年、頑張っていきたいと思います。

(にいだ)

編集敬白

人の動き

4,200人(+3)／男2,052人(+3)／女2,148人(±0)／世帯数1,357戸(-1)

平成21年12月1日現在 (前月比) 住民基本台帳より

寄付

ありがとうございます

(11月分・敬称略)

●柳津町へ

●水墨画

山内 昭子 (葛飾区)



●ふるさと納税

匿名希望 26,188円

●柳津中へ

●漆器スプーン 80本

猪俣 和子 (細越)

●柳津町社会福祉協議会へ

●ご遺志

増井 勝彦 (安久津)
山ノ内 章雄 (五疊敷)
長谷川 悟 (野老沢)
伊藤 善國 (黒沢)

戸籍の窓口

(11月1日〜30日届出・敬称略)

●お誕生

佐々木 篤志 (黒沢 俊典)

●ご逝去

増井 ミツ子 95 (安久津)

山ノ内 時男 83 (五疊敷)

長谷川 善子 69 (野老沢)

伊藤 亨 84 (柳ヶ丘)

●ご結婚

齋藤 寛

(棚木) 裕美 (石神)

(増井) 恵理 (細越)

新井田 昌洋 (小巻)

(高橋) 愛 (会津若松市)

あなたの声を町政に

あなたの一声

町政に関する提案、要望、質問等みなさんの声をお寄せください。いただいた内容を担当課において速やかに調査・検討を行います。役場本庁・支所の各正面玄関の「あなたの一声」箱並びに郵送・ファックス・電子メールでも受け

1 月		
✦休日当番医 (変更になる場合があります)		
1日(金)	高田厚生病院 (会津美里町)	☎0242-54-2211
2日(土)	坂下厚生総合病院 (会津坂下町)	☎0242-83-3511
3日(日)	県立宮下病院 (三島町)	☎0241-52-2321
10日(日)	小島原医院 (会津美里町)	☎0242-78-2056
11日(月)	柳津町国保診療所 (柳津町)	☎0241-42-2334
17日(日)	こはやしファミリークリニック (会津美里町)	☎0242-55-0388
24日(日)	菅原医院 (会津坂下町)	☎0242-83-2311
31日(日)	白井内科クリニック (会津美里町)	☎0242-55-0122

✦休日当番歯科医 (変更になる場合があります)		
1日(金)	さいとう歯科クリニック (喜多方市)	☎0241-38-3910
2日(土)	江川歯科医院 (会津美里町)	☎0242-56-2118
3日(日)	井草歯科医院 (喜多方市)	☎0241-22-1563
10日(日)	斎藤歯科医院 (猪苗代町)	☎0242-66-2341
11日(月)	猪俣歯科医院 (会津坂下町)	☎0242-83-3100
17日(日)	大塚歯科クリニック (喜多方市)	☎0241-21-1188
24日(日)	斎藤歯科医院 (喜多方市)	☎0241-27-7711
31日(日)	小久保歯科医院 (会津坂下町)	☎0242-83-2421

✦休日救急・夜間救急センター	
坂下厚生総合病院 (会津坂下町)	☎0242-83-3511

付けております。また、具体的な回答を希望される方は、提案の際、氏名・電話番号の記入をお願いいたします。

〒969-7201 柳津町大字柳津字下平乙234
柳津町役場総務課企画財政班
☎42-2113 FAX42-2505
Mail: yanaizu@town.yanaizu.fu kushima.jp

○届けられた声

①職員が車で帰宅時に役場前の国道へ進入する際、確認不足の為に衝突の危険が数度あったため注

意してほしい。(匿名)

②自宅で道路に駐車している職員がいる。(匿名)

その声に対して

①安全運転管理者が安全確認の徹底と安全運転の励行について注意しました。(総務課)

②路上駐車しないように注意するとともに、町職員は日頃の生活態度にも注目されることを認識して行動するよう指導しました。(総務課)

AizuYanaizu WinterFestival

30th 会津やないづ冬まつり 参加者大募集！！

今年度も冬最大のイベント「第30回会津やないづ冬まつり」を、平成22年2月6日(土)から7日(日)の2日間、道の駅「会津柳津」を会場に実施いたします。会津やないづ冬まつり実行委員会では、下記のとおり各イベントの参加者を募集します。ご希望の方は事務局までお問合せください。

模擬店・バザー 出店者募集

郷土料理、農産物や民芸品や出店の定番「やきとり」「おでん」の販売など、地区やグループ、自慢の逸品を模擬店で販売してみませんか!!

- ・対象者 町内の事業所・団体・個人
- ・出店料 無料(協賛金歓迎)
※飲食類を販売は「短期食品提供届」の提出が必要となります。
- ・申込期限 1月15日(金)まで
- ・その他 屋外での出店です。テント等については各自で準備するか、テントリース料(小テント6,000円大テント9,000円)を負担となります。出店者多数の場合は、冬まつり実行委員会で開催場所を調整いたします。

※冬まつりボランティアスタッフを募集しています!!手伝ってみたいと思う方は事務局までご連絡をお待ちしております。

雪像コンクール 参加者募集

各地区、各種団体、友人、ご家族、グループなど、どなたでも参加できます。みんなで雪像を作って会場を盛り上げよう。

- ・募集期間 1月22日(金)まで
- ・制作期間 2月1日(月)から2月5日(金)午前中まで
- ・その他 製作に必要な雪の収集は事務局で行います。

メモリアル花火 協賛者募集

冬の夜空にあなただけの記念花火を打ち上げましょう!!ご希望の方は、記念内容を添えてお申込みください。

- ・花火大会 2月6日(土) 午後6時50分打上(予定)
- ・料金 1万円(5号玉)より(ご予算に応じます)
- ・申込期限 1月15日(金)まで

伝統工芸品展示 即売会出展者募集

雪深い冬の間に、家々で作られてきたヲタビのざる、ヒロロのかごなど、自慢の一品を募集します。

- ・募集期間 1月15日(金)まで
銀山荘へ作品を搬入
- ・作品内容 ①将来土産品として店頭で売られ、又は日用品として使用できるもの
②作品には、一品毎に荷れをつけ、販売価格を記入
③即売会終了後、残った作品は各自で引き取る

※冬まつりでイベントをやりたい! やったらかどうか! などなど、ご意見をお聞かせください。



申込み先 : 会津やないづ冬まつり実行委員会事務局(役場観光商工班内)
電話0241-42-2114 e-mail yanaizu@town.yanaizu.fukushima.jp

発行: 柳津町役場
(総務課企画財政班)

〒969-7201 福島県河沼郡柳津町大字柳津字下平乙234
TEL.0241-42-2113 FAX.0241-42-2505
http://www.town.yanaizu.fukushima.jp

広報やないづ

2010年 1月号